

久住小春 (Koharu Kusumi)

この項目は『[リゾナントブルー Another Versからストーリーを想像するスレ](#)』（以下、リゾスレ）に発表された小説の登場人物、久住小春に関する事実を記述していきます。

モーニング娘。7期メンバー久住小春さんについての情報をお求めの方は、適切なサイトをお探しになることを推奨します。（但し、実在のアーティストの楽曲のPVから想像した作品を投稿していくリゾスレの性質上、実在する久住小春さんに関する事実の記述が一部に存在する事を、ご了承ください）

また、一つのPVから各人が自由に想像を膨らませるというスレの特性上、ストーリー中の設定は作者・作品ごと千差万別になっています。それ故、当項目で述べる内容は、一部作品世界のみの設定等特殊なものを除いた上での「最大公約数」的なものであることを予めご了承ください。

目次

- [1.概要・人物像](#)
 - [2.他の登場人物との関係](#)
 - [3.能力](#)
 - [4.久住小春が登場する作品](#)
-

1.概要・人物像

[リゾナター](#)のメンバーの一人であり、現役の人気タレント「[月島きらり](#)」であるという設定が多くを占めている。（「久住小春」として芸能活動をしているものもある）

[まとめサイト](#)に収録された作品における名前の初登場は、[\[Tanaka \] \(01\)315](#)であるが、同作品においては[田中れいな](#)と[光井愛佳](#)の会話の中に登場するのみであり、本人自身は登場していない。しかし、このエピソードはそれ以前の雑談や1レスネタを元にしており、小春のキャラクター自体はこの時点でほぼ根付き始めていた。尚、本人自身が初登場する作品は他メンバーに比べて随分遅く、まとめサイトの収録順としては25番目の作品である[かなしみ戦隊の『悲しみトワイライト』](#)（メインキャストとしてはその次の『[SEXY BOY ~そよ風に寄り添って~](#)』）となっている。

最初に提唱された設定は、リゾスレが発生する元となった「リゾナントブルーを1位にするスレ」において為された“小春はアイドル”というものであり、何らかの取材を受けているらしき設定と思われるPV映像から連想されたそのキャラクターは、最初に述べたようにほぼ基本設定となっている。ちなみに、その設定をはじめリゾナターそのものを発案したリゾスレの生みの親とも言うべき住人(通称：188氏)は、各メンバーの基本設定もいくつか提唱してその土台を作った。「1位にするスレ」の段階で既に設定が出ていた[新垣里沙](#)や[光井愛佳](#)に続き、188氏がリゾスレにおいて一番に提唱したのが小春の設定であり、「超人気売れっ子モデル」「テレビや雑誌の取材で引っ張りだこの毎日」「プライドが高く世の中は全てお金が解決すると言い放つ」「ワガママ」「周囲を騒がせることもしばしば」などといったキャラ設定となっている。これは現実世界の久住小春からの連想というわけではなく、スレに貼られたPVからのキャプチャ写真のビジュアルイメージがそうさせたのだらうと思われる。この設定を元にして、雑談や1レスものの積み重ねの中で、その性格は確固たるものになっていった。

そのようにして形成されていった小春の人となりは、気弱な[光井愛佳](#)に対して遠慮のない言葉をぶつけるなど、序盤においては、表面上辛辣な言動を常とする気が強いキャラクターとして描かれることが多かった。このキャラクターは後続の作品にも大きく影響を与えており、多くのストーリーの中で「(表面上)気が強い小春」として描かれている。ただ、一定期間以降は、現実世界の久住小春に即したともいえる、能天気な明るい癒し系キャラクターの作品も多く描かれている。

能力が描かれたのも9人中最も遅く、[第1話](#)の終盤に上げられた[\[Kusumi \] \(01\)849『孤独の“逆念写”』](#)で初めて登場している。この話で設定されていた[念写能力](#)の設定はほぼ基本能力として定着したが、非戦闘系であるということから後に[発電](#)(エレクトロキネシス)が[\[Blue-R \] \(03\)122『蒼の共鳴 - 守るべきモノ - 後編』](#)において登場し、並行して用いられていくことになる。

また、現実世界において2009年9月19日に卒業が発表され、同年12月6日に名実ともにモーニング娘。から巣立った。その為、今後リゾナターとしての小春をどうするかといった議論も為された

が、このスレの特性上方向が一本化されることはなく、それぞれの作品の中でそれぞれの道歩んでいる。

2.他の登場人物との関係

リゾナンターサイドにおいてはかなり幅広くメンバーと絡んでいる。同い年である[光井愛佳](#)や、「相方」こと[新垣里沙](#)、ケンカ相手の設定が多い[ジュンジュン](#)、リーダーの[高橋愛](#)あたりは頻りに1対1でのストーリーが描かれており、その他のメンバーに関しても二者間の関わりをメインに据えた作品が複数存在する。そんな中唯一、現実世界では付き合いも古く親しいらしい[リンリン](#)との関係を描いた作品だけは何故かほとんどない。

[ダークネス](#)サイドとの直接的な関わりはあまりないが、[後藤真希](#)の初登場作品において直接対峙している。また、[藤本美貴](#)とは“ある共通点”をネタにされることも多い。

[4.久住小春が登場する作品](#)参照。

3.能力

主として以下の能力が設定されている。

念写能力(ソートグラフィー)

思念を視認できる形で焼き付けることができる能力。[念写能力](#)の項参照。
作者・作品ごとに能力の性質に差異が見られる。

発電能力(エレクトロキネシス)

電気を発生させ、自在に操作・行使することができる能力。[発電](#)の項参照。
作者・作品ごとに能力の性質に差異が見られる。

幻術(ハルシネーション)

対象に幻覚を見せることのできる能力。
テンプレにも入っており、イラスト化されたこともあるが、上記2能力に比べると出番は少なめになっている。

魅了(チャーム)

対象を魅了し、思考を奪ったり操ったりすることのできる能力(?)
テンプレには入っていないが、雑談で出たことがあり、数作に登場している。

4.久住小春が登場する作品

- 紹介するのは一部ですのでご了承ください (左下の[+]をクリックすると本文が開きます)

T 1 Y 3
1472